

# Tokyu Construction REPORT

第14期 中間報告書

2016年4月1日 ▶▶▶ 2016年9月30日

クローズアップ

渋谷駅周辺大規模再開発事業

渋谷駅南街区プロジェクト新築工事が本格着工

詳細は中面  
「クローズアップ」へ 





## 株主の皆様へ

中期経営計画の推進により、工事採算が改善いたしました。配当につきましては、2期連続の中間配当実施を決定し、年間配当金は、当初の予想から増配させていただく予定です。

代表取締役社長 **飯塚 恒生**

### ■ 上半期までの事業環境と営業状況について

上半期の国内建設市場は、公共投資、民間建設投資とも堅調に推移したことに加え、建設コストも安定した状況が続くなど、好調に推移しました。

このような情勢下におきまして当社グループでは、「中期経営計画(2015-2017年度)」の基本方針に則り、「現場力の強化による安全・品質・工程・利益の追求」、「選別受注の実践による現在・将来の利益へのこだわり」および「収益多様化に向けた取り組みの加速」を着実に実行し、本年5月に上方修正した計画値の達成に向け邁進しております。

当社グループの連結業績につきましては、契約時期の遅れや一部工事の進捗が下半期にずれ込むこと等により完成工事高が減少したことから、売上高は1,034億円(前年同期比10.1%減)となりましたが、利益面では、工事採算の改善により完成工事総利益が増加したこと等から、親会社株主に帰属する四半期純利益は当初の予想を43億円上回る72億円(前年同期比119.3%増)となりました。

### ■ 通期の見通しおよび配当について

国内建設市場は、旺盛な建設需要により、受注環境は引き続き好調に推移すると予想される一方、大都市圏を中心とした複数の大型再開発工事の本格化による労務のひっ迫等により、建設コストの高騰が再び懸念されます。

こうしたなか当社グループでは、引き続き「中期経営計画(2015-2017年度)」の基本方針に則った施策を着実に実行するほか、協会会社との連携により、労務の安定確保と品質管理の強化に取り組み、渋谷再開発をはじめとする建設工事を確実に施工し、お客様の信頼を確固たるものとしてまいります。

また、受注面では、今後の市場拡大が見込まれる工事分野に積極的に挑戦し実力を蓄えてまいります。さらに、不動産事業および国際事業等への取り組みを加速させ収益源の多様化を図るとともに、「Shinka×ICT(シンカ バイ アイシーティー)」をコンセプトとしたICTの積極活用による新たな価値の提供と業務プロセスの革新等により、建設需要の変動等の環境変化に負けない企業体質づくりを進めてまいります。

2016年度(2017年3月期)の連結業績見通しにつきましては、売上高2,440億円、営業利益135億円、経常利益145億円、親会社株主に帰属する当期純利益は当初の予想を18億円上回る103億円と予想しております。

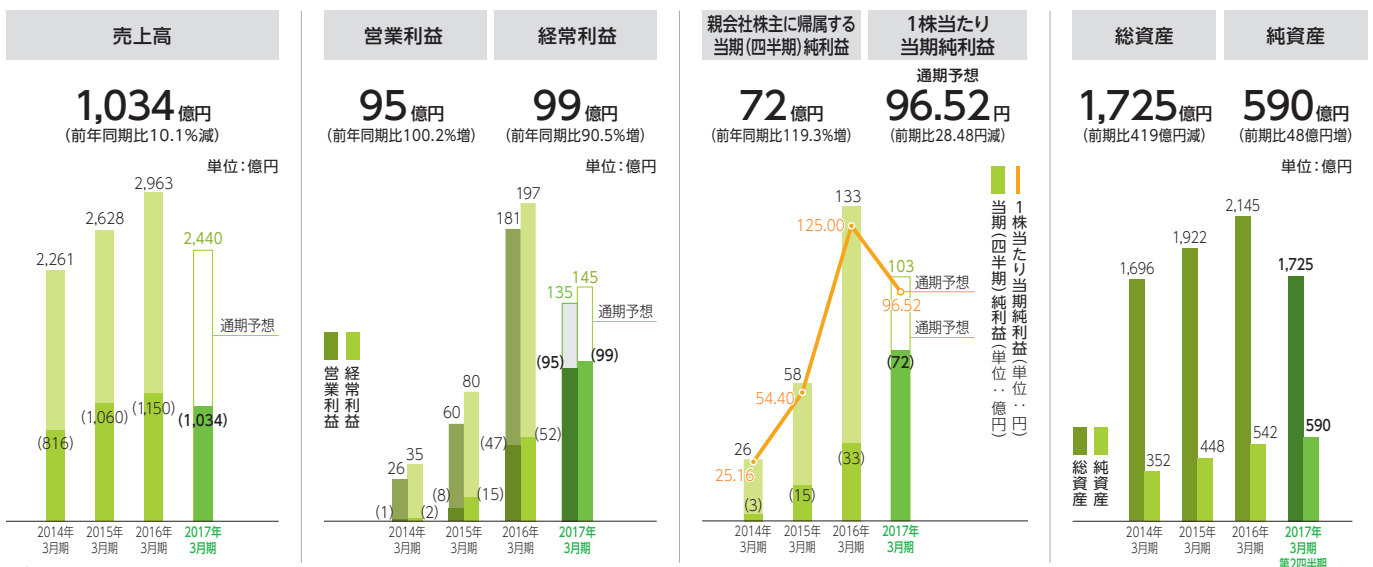
以上の業績から、当社配当方針に則り、中間配当につきましては、前年に引き続き実施することとし、1株当たり5円と決定いたしました。また、期末配当につきましては、当初の予想から1株当たり4円増配の15円、年間配当金は1株当たり20円を予定しております。

株主の皆様におかれましては、今後とも倍旧のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 決算データ

※記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

### ● 連結業績の推移



# 渋谷駅南街区プロジェクト 新築工事が本格着工しました。

## 「クリエイティブワーカーの聖地」を目指す渋谷駅南街区プロジェクト

旧東横線渋谷駅の跡地では、地上35階建、高さ約180mの高層ビル(B-1棟)の建設が本格着工となりました。

高層部のハイグレードオフィス(約45,000㎡)、中層部のホテル(約180室)および低層部の文化・商業施設から成るB-1棟は、渋谷駅南街区プロジェクトの目玉となる複合施設であり、「エンタテインメントシティSHIBUYA」に相応しい「クリエイティブワーカーの聖地」を目指す建物として計画されております。

また、このB-1棟が、渋谷駅の東西南北に架けられる「スカイデッキ」と地下空間との縦移動を可能にする「アーバンコア」に結ばれることで、本再開発事業が目指している「回遊性が高い」「誰もが巡り歩いて楽しめる」街が実現されます。

周辺工事では、浄水場から水を引く清流復活管の設置により、かつては「春の小川」のモデルの清流を擁した「渋谷川」の再生も行われ、遊歩道の整備とともに「都市における水辺の賑わいと潤いの空間」が創出されます。

当社は、2018年の完成を目指し、工事を着実に進めてまいります。



「渋谷駅周辺大規模再開発事業」完成イメージ



「渋谷駅南街区プロジェクト」B-1棟完成イメージ

### 現場レポート

## 多方面との調整が必要なプロジェクトを遂行するために

渋谷駅南街区プロジェクトでは、B-1棟を含む4棟の建築工事と道路の拡幅や橋梁の架替、護岸改修等の土木工事が進行しております。工事の種類も多岐にわたり、しかも同時竣工を目指す中で、他の工事の進捗を見据えた細かな工程調整が求められます。

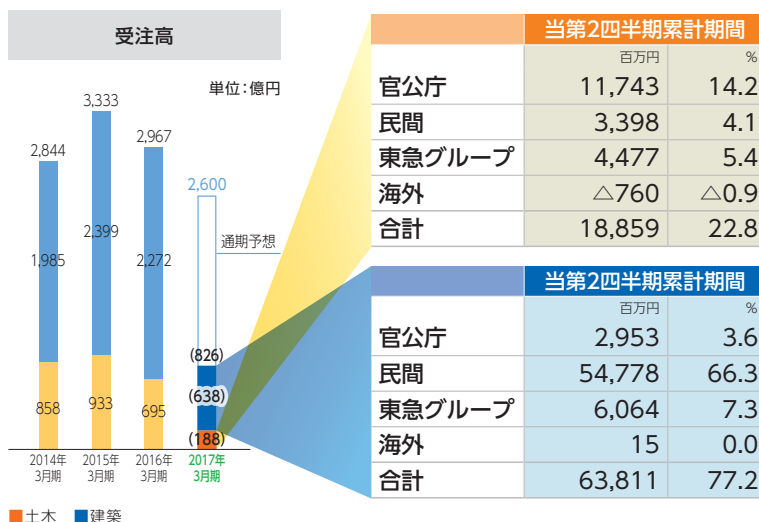
また、国内有数の人口密集地で行う工事であるため、綿密に仮設計画を立て、十分に保安員を配置するなど、通行人や車両の安心・安全の確保には特段の配慮を行っており、近隣には居住者をはじめ、鉄道、高速道路、河川も隣接する環境下であることから、関係各所との調整を密に図りながら慎重に進めております。

多方面との調整が必要なプロジェクトとして、関係先との連携を深め、「日本一訪れたい街 渋谷」の実現に向けて「一体感」や「共通の価値観」を醸成しつつ、東急建設ならではの「ものづくり」を進めてまいります。



工事中の南街区の様子

### ●個別受注の概況



### ●主な受注工事

- 土木**
- 和歌山岬道路平井北地区道路改良他工事  
発注者:国土交通省
  - 隅田川幹線その4工事  
発注者:東京都下水道局
  - 新京成線(鎌ヶ谷市)連続立体交差事業に伴う第1工区その10工事  
発注者:新京成電鉄株式会社
  - 大井町線輸送力増強計画に伴う施設改修工事(旗の台駅、自由が丘駅)  
発注者:東京急行電鉄株式会社

- 建築**
- 東京障害者職業能力開発校(16)建築工事  
発注者:国土交通省
  - GLP流山I新築工事  
発注者:流山Iロジスティック特定目的会社
  - 慶應義塾高等学校開設70年事業新教育棟(仮称)新築工事  
発注者:学校法人慶應義塾
  - 下田東急ホテル大規模改修プロジェクト建物・設備他改修工事  
発注者:株式会社ティール・エイチ・プロパティーズ

## 会社概要

商号	東急建設株式会社	支店	札幌支店・東北支店・北陸支店・千葉支店・渋谷開発支店・首都圏土木支店・首都圏建築支店・東日本支店・名古屋支店・大阪支店・広島支店・四国支店・九州支店
英文社名	TOKYU CONSTRUCTION CO., LTD.	海外事務所	シンガポール・タイ・インドネシア・ミャンマー・バングラデシュ・ベトナム
創業	1946年3月12日		
設立	2003年4月10日		
事業内容	総合建設業		
資本金	163億5,444万7,000円		
従業員数	2,492名(2016年9月30日現在)		

## 役員

代表取締役社長	飯塚 恒生	社外取締役	大塚 弘
取締役副社長執行役員	泉 康幸	社外取締役	久保田 豊
代表取締役専務執行役員	浅野 和茂	常勤監査役	前野 淳禎
取締役専務執行役員	寺田 光宏	常勤監査役	橋本 聡
取締役常務執行役員	臼井 二郎	社外監査役	恩田 勲
取締役常務執行役員	仁田 英夫	社外監査役	長田 忠千代
取締役常務執行役員	内海 秀樹	社外監査役	齋藤 洋一
取締役常務執行役員	高木 基行		

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中
基準日	定時株主総会および期末配当：毎年3月31日 中間配当：毎年9月30日
公告方法	電子公告とします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。公告掲載URL (http://www.tokyu-cnst.co.jp/)
手数料	単元未満株式の買い増し・買い取り 無料
単元株式数	100株
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
(ウェブサイト)	http://www.smtb.jp/personal/agency/

## 株式に関する各種手続きのお問い合わせ先

単元未満株式の買い増し・買い取り、住所変更、配当金受け取り方法の指定等の請求、マイナンバーのお届出	〈証券会社等に口座をお持ちの場合〉 口座を開設されている証券会社等	〈特別口座*の場合〉 三井住友信託銀行株式会社
未払配当金の支払い請求、特別口座*から証券会社等の口座への振替請求	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 ☎ 0120-782-031 ウェブサイト(株式に関するお手続き) http://www.smtb.jp/personal/agency/	

\*株券の電子化に伴って、証券保管振替機構(ほふり)に預託されなかった株主様の株式は、三井住友信託銀行に開設された特別口座に記録されています。

## 中間配当金のお支払いについて

第14期中間配当金は、同封の「中間配当金領収証」により、払渡期間(平成28年12月5日～平成29年1月6日)内に、最寄りのゆうちょ銀行または郵便局にてお受け取りください。また、口座振込をご指定の方には、配当金計算書等を同封いたしましたので、ご確認ください。

## 株式に関する『マイナンバー制度』のご案内

マイナンバーの利用開始に伴い、株式の税務関係のお手続きに株主様のマイナンバーが必要となりました。このため、**株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届いただく必要がございます。**

## 株式関係業務におけるマイナンバーの利用

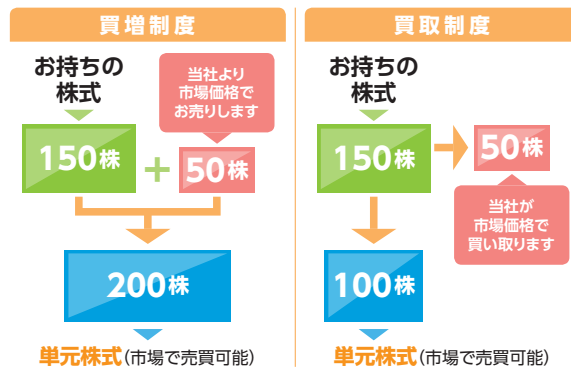
法令に定められたとおり、「配当金に関する支払調書」および「単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書」等には株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

マイナンバーのお届出等のお手続きの詳細につきましては、下記「株式に関する各種手続きのお問い合わせ先」までお願いいたします。

## 単元未満株式(100株未満)は証券市場で売買できません

当社には、株主様をご所有の単元未満株式を1単元(100株)となるよう必要な株式を当社から買い増せる「買増制度」、または株主様をご所有の単元未満株式を当社が買い取らせていただく「買取制度」がございます。

## (例) 当社株式を150株ご所有の場合



買増・買取請求にかかる手数料は**無料**としております。

(証券会社等を通じてお取引された場合、別途手数料が徴収されることがございます。) お手続きの詳細につきましては、下記までお問い合わせください。



東急建設株式会社

〒150-8340 東京都渋谷区渋谷一丁目16番14号  
TEL 03-5466-5020



環境保全のため、FSC®認証紙と植物油インキを使用しています。



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。